



西原東中学校  
学校だより5号

# かなまる

令和4年7月19日(火)  
発行者 校長 吉田 敬

## 平和学習

本校では、①「沖縄県や西原町の戦争の歴史を学び、沖縄県、日本、世界の恒久平和を希求する心を育てる」②「進んで国際社会の平和と発展に貢献できる主体性のある生徒を育成する」ことを目標として、平和教育を行っています。その一環で7月1日には各学年校外に出かけフィールドワークを行いました。当日のようす(写真)と平和学習を終えての生徒の感想・振り返り等を紹介します。



私が住んでいる西原町は、沖縄戦で住民の47%が亡くなってしまっていた。そのことを知った時、「本当に激戦地だったんだ。」と感じ、胸が苦しい気持ちになった。もう二度とこんな悲惨な戦争をくり返さないために自分のできることから始めようと思う。次は私たちが未来へ伝えて行く番だ。この大切な役目を果たすために、戦争体験者から聞いた話や、平和学習で学んだことを生かす。

1年1組 仲宗根ひなた

私は、フィールドワークに行って、戦争についているんなことを知りました。その中で一番心に残っているのは「弾痕のある石塀」です。理由は今でも残っているからです。見てるととても辛い気持ちになりました。今戦争をしているウクライナとロシアもはやく終わって欲しいなと思いました。改めて戦争はこの世からなくなって欲しいと思いました。

1年1組 小波津 優羽



平和を築くためには、私は一人一人が相手の気持ちを考えたり、人権を大切にしていくことが重要だと思いました。なぜなら、戦争では多くの人々が意味のないことで自殺したり、殺されたり、軍の言いなりになっている人が多く、人権を大切にしていないことが原因であると思ったからです。それに、今はロシアとウクライナで戦争が起こっていて、そこにも同じような原因があると思ったので、これから戦争の起こらない平和な世界を築いていくためには、人権や一人一人相手の気持ちを考えることが大切だと思いました。

2年1組 久手堅 杏夏



私はガマに入って、アニメ「ひめゆり」を見て最初に感じた事は「恐怖」です。ガマの中では足場が悪く、明かりがないと真っ暗で何も見えなくて正直何日も生活出来る環境ではなかったです。その中に何日もいた軍の方、住民の方、ひめゆり学徒隊の方、本当に辛かっただろうなと思いました。また、アニメ「ひめゆり」では病院内で親も家族も誰も居ない卒業式が行われたと言って悲しくなりました。私は77年前の沖縄戦を遠い出来事と思って過ごしてきた自分が居ると思います。ひめゆり記念資料館では部活動や学校生活の様子の写真があり、今の私たちの生活と全然変わらなく、とても幸せそうな笑顔が沢山ありました。その笑顔が戦争によって奪われたと考えたら悔しいです。

私たちに命を繋げてくれた先祖の方に感謝して今ある命を大切に生きていこうと改めて思いました。また、二度と戦争を起こさないためにも、自分達が次の世代に戦争の恐ろしさを伝えて行く必要があると思いました。

3年1組 池田 奈緒

## かなまる地域生徒会結成

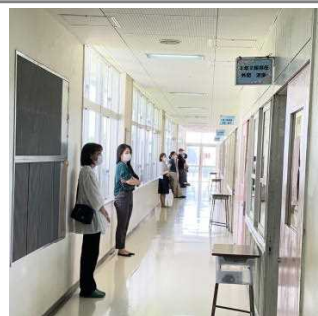
7月5日、かなまる地域生徒会結成式が行われました。この地域生徒会は、生徒の地域行事やボランティアへの参加を促し、地域と学校が連携して子供たちを育てていく基盤をつくる目的で、自治会ごとに結成されています。この日は各地区の自治会長の皆さんを学校にお招きし、それぞれの会場で今年度の地域行事の計画等について説明していただきました。生徒の皆さん、各地域の行事や清掃活動に積極的に参加し、地域活動に協力していきましょう。



## 授業参観

7月12日に「かなまる授業参観」を行いました。5月に予定していた日曜授業参観がコロナ感染状況により中止になりましたので、今年度最初の授業参観となりました。朝8時半の授業開始直後から、保護者の皆さんが来校していました。生徒の皆さんはいつもより少し緊張したようすで授業に臨んでいました。

保護者の皆様には、感染対策にもご協力いただき、ありがとうございました。





# 中学生 フォーラム



7月8日、「北中城村・西原町・中城村中学生フォーラム」が開催され、3町村から4つの中学校代表が北中城村あやかりの杜多目的ホールに集いました。本校からも9名の生徒会役員が参加しました。

はじめの学校紹介の時間には、生徒会のメンバーが聞き手をうまく引きつけながら、本校の生徒会活動についてプレゼンテーションを行いました。その中で、生徒自ら自校の校則を見直していく主体的活動を、根拠に基づいて説明し、高い評価を受けていました。

その後、参加者を3つの班に分けフォーラムに移りました。本年度は『一人一人が自主的に活動し、活躍できる生徒会活動』のテーマのもと、活発な協議が行われました。

最後の閉会行事では、本校の崎浜りたさん、三盛洋子さん、大濱琉翔さんが感想発表を行いました。3人とも率直な感想を自分のことばで堂々と述べていました。

今回のフォーラムへの参加で、生徒会役員の皆さんは多くのことを学び、他校の生徒との友好関係も築くことができたと思います。また、自分達の行っている生徒会活動について自信を得ることもできたのではないのでしょうか。これからも、「熱中・夢中・東中」「わったー自慢の西原東中」のスローガンのもと、活発な生徒会活動が行われることを期待しています。



## 授業研究



本校では、「主体的な学びを伝え合い、学びの質を高める生徒の育成～問いをもち、考え、対話をとおして高め合い、課題を解決する授業づくり～」のテーマをきっかけ、生徒の学力向上と教師の授業力向上をめざし校内研修を行っています。7月4日には、数学(石嶺先生)と保健体育(根路銘先生)の代表授業の後、全職員で授業研究会を行い授業改善について活発な協議が行われました。

また、7月7日には西原小学校にて「西原東中学校区小中連携授業研究会」が開催されました。小学校の道徳の授業を3小中学校(西小・東小・東中)の職員で参観し、研究協議を行いました。小中連携の視点を意識した情報交換も行われ、大変有意義な研修となりました。この研修は年1回行われますが、次年度は西原東中学校で開催される予定です。

## 8月の行事予定

1日(月)	学習支援補習(～9日)
10日(水)	学校閉庁日(～12日)
16日(火)	学習支援補習(～18日)
19日(金)	職員会議・学年会
22日(月)	一学期後半開始
29日(月)	教育実習開始 読書月間開始
30日(火)	校内研修(全体授業)
31日(水)	読み聞かせ



## 県中体連夏季総体 全力を尽くせ!

7月21日から県中体連総体が始まります。本校からも団体の5種目と個人戦9種目に出場します。選手の皆さん、自分を信じて、仲間を信じて、これまで練習してきた成果を十分に発揮し、目標とする結果をめざし頑張ってください。

本校から県大会に出場する種目は右の通りです。また、なぎなた部は、全国大会(三重県)に出場します。

<出場種目>

- 団体** ・男子バレーボール ・女子バレーボール
- ・男子ソフトテニス ・女子卓球
- ・男子テニス
- 個人** ・男子ソフトテニス ・女子ソフトテニス
- ・男子卓球 ・女子卓球 ・男子テニス
- ・女子テニス ・水泳 ・陸上
- ・女子バドミントン
- ※ソフトテニス、水泳は先行開催
- 全国大会出場** ・なぎなた